

畑中たけし市議河川堆積土砂 1 問目質疑

安威川流域の本川をはじめ支流諸河川の堆積土砂の撤去についておたずねします。

安威川上流に大阪府が着工を強行したダム本体工事が進むにつれ、安威川流域の安威川本川、支川の茨木川、佐保川、勝尾寺川、大正川、箕川^{みのかわ}などの流域住民や関係者から、「今年の夏は8月10日をはじめ異常降雨があったが、予測を上回る各河川の水位が上昇した。しかしその主たる原因は堆積土砂によるものではないか？大阪府はこの数年堆積土砂の除去工事サボっているのではないか」との意見や疑問が寄せられました。そこで大阪府に「安威川本川、茨木川、佐保川、勝尾寺川、大正川、箕川^{みのかわ}など安威川流域諸河川の2014年度土砂しゅんせつ予算と執行済みと予定カ所一覧と数量」などです。

第一に、大阪府は安威川本川と支川の堆積土砂要対応箇所図を作成していることが分かりました。即ち1. 要対応箇所（地先の危険度、河積阻害率、その影響度：土地利用状況と堆積土砂1000m³以上の箇所を対象に除去を計画的に実施する箇所と概ね5年以内を目途に順次実施する箇所）と2. 緊急対応箇所（とくに緊急を要する箇所と概ね3年以内に順次実施する箇所）に区分され、1. 要対応箇所は本川（名神高速道路～宮ノ前通学路）、本川（千歳橋^{せんさい}上流）、本川（山科橋上流）、本川（育英橋上流）、本川（玉島橋上流）、本川（阪急京都線～安威川歩道橋）。2. 緊急対応箇所は佐保川（勝尾寺川合流点～山西橋）、勝尾寺川（山下橋～清水橋）、茨木川（幣久良橋^{へいくら}下流）、茨木川（名神高速道路～春日橋）と圧倒的に本川より支川が危険な状況が放置されていることが分かりました。

そこでおたずねします。第一に、茨木市は1. 要対応箇所と2. 緊急対応箇所のすべてについて、土砂の堆積状況について大阪府から説明を受けているのかおたずねします。第二に、今年の8月10日の豪雨時に安威川本川千歳橋地点で氾濫危険水位3.830メートルを超える4.29メートルを記録しました。この数字とこの地点での堆積土砂に因果関係があるとの説がありますが、茨木市の見解を求めます。

第三に、2014年度の実施又は実施予定箇所は本川（名神高速道路～宮ノ前通学路）：実施済、茨木川（名神高速道路～春日橋）、本川（千歳橋上流）、勝尾寺川（山下橋～清水橋）などです。それぞれの箇所の堆積土砂の除去量について、大阪府から説明を受けているのかおたずねします。第三に、緊急対応箇所の内、佐保川（勝尾寺川合流点～山西橋）、茨木川（幣久良橋下流）が残されています。茨木市の大阪府への働きかけについておたずねします。

第四に、大阪府の2014年度の安威川ダム本体工事等の予算は約50億円です。一方、大阪府が管理する大阪府内全河川の堆積土砂除去予算は同じく9.7億円と桁が違います。私達は「大阪府安威川流域の治水は本川上流ダム建設優先から流域全体の堤防強化、河川改修、堆積土砂除去、ため池活用と内水対策最優先を」と主張してきました。茨木市の安威川流域諸河川の堆積土砂除去についての今後の取り組み方針を明確にするよう求めます。

鎌谷建設部長河川堆積土砂 1 問目答弁

安威川流域の本川、支川、諸河川の堆積土砂の撤去についてでございます。まず要対応箇所、緊急対応箇所における土砂の堆積状況について説明を大阪府から受けているのかという事でございますが、要対応箇所や緊急箇所の状況につきましては、随時、茨木土木事務所からも情報収集しております。また大阪府のホームページにも堆積土砂の撤去箇所が公表されている所でございます。次に8月の豪雨時において千歳橋地点での氾濫危険水位の超過と堆積土砂との因果関係についての市の見解という事でございます。市は安威川の河川管理者ではありませんので氾濫危険水位の超過と堆積土砂がどの程度影響しているかなどは不明ですけれども、少なからず因果関係はあるのではないかなという風には思われます。次に2014年度実施あるいは実施予定箇所の堆積土砂除去量について大阪府から説明を受けているのかというところでございます。茨木川におきましては、対象区間のうち下流から4分の1の区間を予定しており堆積除去土砂は約10700m³。勝尾寺川につきましては、対象区間の全区間を予定しておりまして、堆積除去土砂は約1900m³。安威川につきまし

ては、対象区間のうち約24万m³の河床整正工堆積除去土砂は約2200m³と報告を受けております。次に緊急対応箇所に残っている所の市から府への働きかけでございます。大阪府では要対応箇所についてはおおむね5年以内を目途に、緊急対応箇所については概ね3年以内を実施するという事でございますので、27年度引き続いて行ってもらえると考えておりますけれども改めて強く要請して参ります。次に安威川流域諸河川の堆積土砂除去について茨木市の今後の取り組み方針を明確にというところでございます。本年8月の台風11号によりまして安威川では避難勧告、茨木川では避難準備情報が発令されたことをふまえて、茨木市といたしましては、河川の流水断面の阻害となっております堆積土砂の浚渫除去につきましては、治水機能を維持するための重要な事業と認識しておりますので、大阪府が明らかにしております、「河川内に堆積した土砂の除去について」に基づきまして、早期に対応してもらうよう要請を行って参りたいと考えております。

畑中たけし市議河川堆積土砂2問目質疑

堆積土砂除去の問題について、茨木市内の安威川流域の諸河川の水位状況観測点は本川では大田橋・千歳橋・宮島橋、佐保川では新屋橋、茨木川では幣久良橋、勝尾寺川では中河原橋と聞いています。それぞれの土砂堆積状況と水位観測に与える影響について茨木市は大阪府からどのように聞いているのかお尋ねします。いずれにせよ茨木市も絶えず関心を持って状況把握を行う必要があると思いますがいかがでしょうか市の見解を求めます。

鎌谷建設部長河川堆積土砂2問目答弁

安威川本川、河川の堆積土砂の関係でございます。水位観測点における堆積土砂除去状況と水位観測に与える影響について大阪府からの報告があるのかというところでございます。河川管理者であります大阪府からは堆積土砂状況と水位観測に与える影響については、聞いておりません。堆積土砂に対する本市の状況把握についてでございます。河川の堆積土砂除去につきましては、市民のかたからも要望を頂いております。堆積状況を確認して河川管理者であります大阪府に要望を行なっているところでございます。引続き大阪府と連絡を密にいたしまして効果的に堆積土砂の除去がされるよう働きかけてまいりたいと考えております。